

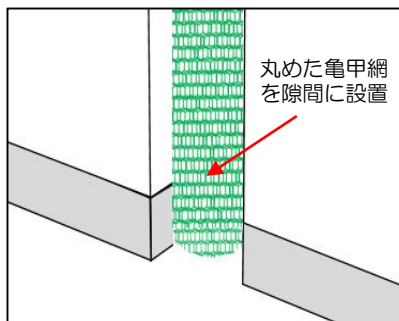
千葉県で国内50例目の 高病原性鳥インフルエンザ（H5亜型）発生！

【農場概要】所在地:千葉県匝瑳(そうさ)市

飼養状況:育雛鶏(約3.9万羽)

- 2/14 死亡鶏が増加した旨の通報を受け、家畜保健衛生所が農場への立入検査を実施、簡易検査でA型インフルエンザ陽性を確認
- 2/15 遺伝子検査を実施した結果、H5亜型であり、高病原性鳥インフルエンザの疑似患者であることを確認

鶏舎への野生動物の侵入防止対策例



飼料パイプや鶏糞ベルト、電気配線などが鶏舎に接続する部分にネズミが入れる隙間はありませんか？

亀甲網をつめたり、板で塞ぐなどして侵入経路を断ちましょう

鶏糞ベルト接合部の隙間を亀甲網で塞いだ例

いつもと様子が違う時は、**早期の通報をお願いします**

1日の死亡率が前21日平均の2倍以上

家畜保健衛生所にご連絡ください

(その他、下記のような場合もご連絡ください)

- ・5羽以上の鶏がまとまってうずくまっている、死んでいる
- ・脚部の皮下出血、肉垂の出血・壊死、突然の沈うつといった症状が見られる

平日の時間外（午前8時30分～午後5時15分以外）及び休日に連絡の必要な場合は、警備室**0573-26-1114**に電話し、「家畜保健衛生所に緊急に連絡が必要」と伝え、警備員が家畜保健衛生所職員におつなぎします。



東濃家畜保健衛生所(高病原性鳥インフルエンザ相談窓口)

TEL0573-26-1111(内395) FAX0573-25-7669

E-mail:c24507@pref.gifu.lg.jp

